


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成28年 2月17日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第3号	質問議員	6番	石田照子 
件名	地域のアイデアが活かせる（仮）ローカル版総合戦略を			
要 旨				
<p>国が押し勧める地方版総合戦略は、都道府県や市町村の素晴らしいアイデアに補助金を出そうという動きになっている。</p> <p>このことは、地方の要望が反映されやすく、実情に合った税金の使われ方がされるという意味においては、とても有意義な政策であると考えられる。</p> <p>そこで、地方版総合戦略の、さらに地方版の（仮）ローカル版総合戦略とでもいうような、各自治会の素晴らしいアイデアに資金を提供し、地域の事は地域に詳しい自治会に任せる体制づくりを提案する。</p> <p>1、 昨年の自治会要望の中に、狭い町道に対する待避所の設置要望があった。自治会が待避所の選定から、地主への交渉、許可の取り付けまで行い町に要望してきた。これは、地元の実情を熟知している地域の声として、貴重な提案であり、提案の仕方までできるところまでを地域で取りまとめるなど「地域の事は、地域で」の考え方が活かされた素晴らしい提案の仕方であると思う。</p> <p>そこで、この要望を（仮）ローカル版総合戦略のモデルケースとし、取り上げ実行するとによって、一方的に要望する今までの自治会要望の見直しを図るきっかけとしたらどうか。</p>				